



2015年5月6日掲載

ふくちゃんのGW2015／ソレイユの丘の列編

今年のゴールデンウィークも、家族で神奈川県横須賀市の「ソレイユの丘」へ行ってきた。今月は、この模様をお送りしよう。

余談だが、「つれづれWEB」を検索で訪れる人の中で、一番多いのが「ソレイユの丘」関連でのヒットである。混雑や渋滞が気になるのだろう。

6時45分、自宅を出発。ソレイユの丘の駐車場は8時30分オープンなので、それに間に合うようにするとこの時間になる。

連休の中日であるせいか、環八は渋滞なし。玉川ICから第三京浜に入り、横浜新道、横浜横須賀道路と乗り継ぐ。

横須賀PAで休憩し、衣笠ICから三浦縦貫道路へ。その間、車内で持参したおにぎらずで朝食を取る。

林ICの出口渋滞は想定通り。国道134号線もノロノロしているもののそれなりに流れる。

ソレイユの丘入口交差点を右に曲がると、目的のソレイユの丘まで一本道。駐車場待ちの渋滞が懸念された。

ところが、8時30分よりも前にオープンしていたようで、渋滞は一切なし。車が続々と駐車場に吸い込まれていく。

8時20分に、入場ゲート前の第1駐車場に到着。早速、入場ゲートに並ぶ。

ところが、この段階で行列はざっと200人ほど。去年は天気がよくなかったせいで列は短かったが、今年は倍以上の長さになっていたのだ。



時間がたつと、行列がどんどん延びていく。最後尾が見えないくらいだったので、最終的には500人以上は並んでいたのかもしれない。

一方、車も第1駐車場が埋まった。入場ゲートの道を挟んだ反対にある第2駐車場へ、次々に誘導されていく。

9時になり、入場開始。まずは、11時開始となるピザ作り体験の予約を行う。

今年は、3人分で予約を行った。3人分あれば、家族4人の昼食をまかなえるはずである。

その後、本部を設営するために適地を探す。今回の目的の1つである水遊びに備え、ジャブジャブ池のほとりにテントを設置し、本部とすることにした。



ピザ作り体験までの間、しばし子供たちは水遊び。そして、時間となったのでピザ作り体験会場へ移動する。

この続きは[こちら](#)からどうぞ。

[\[トップページ\]](#)



2015年5月16日掲載

ふくちゃんのGW2015／ピザ作り体験編

今月は、ゴールデンウィークに行ったソレイユの丘の模様をお送りしているが、今回はその2回目。前は[こちら](#)からどうぞ。

11時となり、ピザ作り体験。今回は私、上と下の息子たちの3人が挑戦するが、下の息子は嫁さんがサポートする。

1枚分の生地がおのおのに渡され、説明を受けてピザ作り開始。打ち粉をし、生地をのばしていく。

のばした生地に爪楊枝をプツプツと刺し、ピザソースを塗った上に用意されたタマネギ、ウインナー、チーズをトッピング。30分ほどの作業で完成である。

焼き上がりは11時50分。それまで、外のベンチで待つことにした。

一方、体験教室の外では、アイスクリーム作りやパン成形の受付待ちの行列が。12時受付開始にもかかわらず、30人ほどが列をなしていたのである。

いよいよ焼き上がりの時間。ピザを受け取りに、再び体験教室に入る。



耳がちょっとちぎれてしまったものの、実においしいようなピザである。ピザは教室内で食べることができるが、外への持ち出しもできるのだ。

ただし、持ち出す際に気をつけなければならないことがあるらしい。トンビが上空からピザを狙うというのだ。

それゆえ、紙皿でピザを隠すようにして持ち出さなければならないとのこと。確かに、海の目の前なのでトンビが上空を旋回している。

トンビに警戒しつつ、ピザを本部へ。朝の残りのおにぎらずとともに、昼食にする。

自分たちで作ったピザは、本当においしい。素材は一緒なのに、家族に言わせると私のが一番おいしいらしい。

実は、体験教室ではピザソースはスプーン4杯分なのだが、私のはこっそり5杯分。ピザソースを多めにした方がおいしいようだ。

ところで、今年のゴールデンウィーク期間中、ソレイユの丘では「肉まぐろフェス」が開催されていた。肉やマグロ料理の店がブースを出していたのである。

ところが、ブースには長蛇の列。並び始めてから肉やマグロにありつけるのに、どれだけの時間がかかるのだろうか？



元々、ソレイユの丘にはまともな食事処がレストラン1か所だけだった。それが、今年春に指定管理者が変更され、地元の水産業者が運営に関わるようになったため、園内各所で弁当が販売されている。

決して食事情がよろしくないソレイユの丘で、こんなイベントがあるもんだから行列も当然。なので、我が家ではピザ作り体験を昼食にしているのである。

もっとも、コスト的な事情も。3人分のピザ作り体験は3300円なので、これを4人分の食事代と考えると、結構お得なのだ。

昼ご飯を終え、水遊びタイム。以後、[こちら](#)をご覧ください。

[[トップページ](#)]



2015年5月30日掲載

ふくちゃんのGW2015／水遊び編

ゴールデンウィークに行ったソレイユの丘の様様をお送りしている今月の「つれづれWEB」は、今回はいよいよ最終回。 [1回目](#)、 [2回目](#)はそれぞれをご覧ください。

昼食を終え、本部前のジャブジャブ池で子供たちは水遊び。我が息子たち以外も、たくさんの子供たちが水と戯れている。

ところが、下の息子に異変が。唇を紫にし、ガタガタ震えていたのだ。

気温は高いかもしれないが、強い海風が吹けつげる場所。そのため、体が冷えてしまったらしい。

下の息子をしばらく休憩させ、復活するとまた水遊び。上の息子が、弟の面倒を見ながら遊んでいる。

私は兄弟がいないのでよくわからないが、兄弟のよさを感じた。親として、仲のよいまま成長し、年老いてくれたらと思う。

14時になり、本部を撤収。入口脇にある畑では、いっぱい風車が回っていた。



我が息子たちも、風車の周りを走り回る。実はこの風車、売店で1030円で売られていた。

売店を物色し、15時に出発。しかし、駐車場に続々と車が入っていく。

駐車場から国道134号線までおよそ1.6kmあるが、3/4に当たる1.2kmほどの渋滞ができていた。肉まぐろフェス目当ての人たちなのだろう。

帰り道は、普段なら国道134号線を左に曲がり、林ICから三浦縦貫道路、衣笠ICから横浜横須賀道路経由。ところが、今回は嫁さんの「海が見たい」の一言で国道134号

線を右、三浦海岸に出ることにした。

連休中の134号線は、渋滞が常。なので、三崎口駅前から京急の線路に沿って三浦海岸駅に抜ける。

三浦海岸からは再び134号線。海と、その向こうの房総半島がよく見える。

134号線はここでも渋滞中。ノロノロの中、県道27号線を曲がり、佐原ICから横浜横須賀道路に入る。

朝比奈IC先頭の渋滞に備え、横須賀PAで休憩。17時に横須賀PAを出発し、その渋滞にはまる。

この渋滞は、長い上り坂による速度低下が原因。「速度低下に注意」の標識があるが、どれだけの効果があるのだろうか？

上りの渋滞らしい渋滞はここだけで、第三京浜までほぼ順調。都筑PAで夕飯にし、私の実家に立ち寄り20時に帰宅した。

[\[トップページ\]](#)

今回のこの行程、果たして参考になっただろうか？